

『共用施設から生まれるイノベーション』 ～ナノテクが拓く未来～

2020 年 3 月 6 日 **Fri** 15 時～

東京大学 浅野キャンパス
武田先端知ビル 5F 武田ホール

<http://nsn.kyoto-u.ac.jp/topic/sympo20200306.html>



文部科学省の委託事業である微細加工プラットフォームは、大学等の研究施設の共用事業です。全ての研究者に微細加工インフラである施設・設備・装置、及び蓄積された技術・ノウハウ・知識を提供することで、さらなる研究開発水準、時間的経済的効率の高度化を目指して活動しております。2012年度のスタートから8年を経過し、多くの大学や企業の研究者、技術者の方々にご活用頂いております。

本シンポジウムでは、最先端のナノテクノロジー研究開発動向、プラットフォームを活用し創出された開発事例、ならびに微細加工プラットフォームの将来に向けた取り組みをご紹介します。貴研究開発機関の戦略、課題解決のご参考になれば幸いです。

15:00	挨拶	黒澤 弘義 (文部科学省研究振興局 参事官)
15:05	基調講演	「パワー半導体材料及びデバイス開発の最前線と展望」 小出 康夫 (物質・材料研究機構 理事)
15:40	特別講演	「新型人工内耳の開発と京セラのメディカルデバイスへの取組み」 圓林 正順 (京セラ株式会社 研究開発本部メディカル開発センター)
16:00	主催者講演	「微細加工プラットフォーム アクションプラン2020」 小寺 秀俊 (微細加工プラットフォーム代表機関 運営責任者)
16:15	利用事例1	「光触媒機能・超親水機能を備えた反射防止誘電体多層膜」 多田 一成 (コニカミノルタ株式会社 先端生産技術開発部)
16:25	利用事例2	「マグネシウムシリサイドを用いた環境調和型赤外フォトダイオード」 鶴殿 治彦 (茨城大学 大学院理工学研究科 教授)
16:35	プロセス技術 開発事例紹介	「曲面・立体への3次元フォトリソグラフィ微細加工」 佐々木 実 (豊田工業大学 教授)
16:45	主催者挨拶	
17:00	意見交換会 & ポスターセッション	16実施機関利用事例 & 技術紹介、協賛機関紹介 (シンポジウム開始に先立ち、14時よりポスター展示はご覧いただけます)

(18:30終了)

微細加工ナノプラットフォームコンソーシアム 代表機関 京都大学 事務局
京都市左京区吉田本町 総合研究 1 号館・プロジェクトラボ 301 号室
Tel: 075-753-5656 Mail: nanoplatform@t.kyoto-u.ac.jp

参加費無料・意見交換会2000円